



森のサイクルと森のめぐみの活用 !! ① ～紙すき体験で学ぶ!～ 「紙が出来るまで!」



総合（環境・ものづくり） 社会 理科

- (1) ねらい ① 森のめぐみである木から紙ができる工程を知り、紙すきを通して、ものづくりの苦勞・工夫・面白さを体験する。
② 紙を通して「森と人とのかわりあい」について感じる
ことにより、森を大切にすることを育む。



講義「わたしたちと森林と紙と」

- (2) 対象 ・小学1年生～中学3年

- (3) 講師 エコシステムアカデミー
(三菱製紙グループ社員)

URL : <https://www.mpm.co.jp/ecosystemacademy/index.html>

- (4) 形式 所要時間 2単位時間以上
・クラス単位、1回あたり定員は最大32名(4名×8班)です。(別途、応談)
・理科室、図工室、家庭科室等水の使える場所で行います。(アイロン、ミキサーの電源確保必要)
・紙すき体験で使用する器具、材料は講師側で用意します。
・HDMI接続できるプロジェクター、スクリーンを用意してください。



紙すき体験



講義(まとめ)

- (5) 内容 【講義】 1単位時間 (体験前 0.5、まとめ 0.5)
・スライドやサンプルを用い、紙ってなに? 木から紙が出来るまでについて説明します。

【紙すき体験】 1単位時間以上 (1単位時間で2枚程度)

- ① インストラクターまたはサポーター(地元ボランティアの方々)が班ごとに付き、手順の説明やポイントの解説を行います。
- ② 子どもたち一人ひとりが、木材パルプやマジックで落書きしたコピー用紙などからハガキを作り、紙ができる工程を知るとともに、紙すきの大変さを体験します。
- ③ 作った紙をみんなの前で紹介し、紙すきの楽しさをみんなで共有します。
- ④ できた“世界でたった一つのマイはがき”は、切手を貼って郵送できますので、ハガキの書き方の練習にも使用することが出来ます。

- (6) 費用 「無料」

三菱製紙グループのサステナビリティ推進活動として行うので費用はかかりません。
子どもたちや先生からの「感想文」を送っていただきますようお願いいたします。

- (7) 申込み 実施日2ヶ月前まで ⇒ホームページトップページ「申し込みフォーム」から
講師の方には、当本部から連絡を取らせていただきます。
教材・教具など詳細の打ち合わせは、講師の方と学校の担当者で行ってください。